



地域を育み 大陸をつなぐ

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2010-2011

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
☎(06)6338-0832 FAX(06)6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06)6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：村井正雄 幹事：渋谷清明 会報委員長：佐藤洋一

4つのテスト ●真実かどうか ●みんなに公平か ●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

第1395回例会 平成22年11月29日

卓話 「職業奉仕」 鈴木会員
今週の歌「それでこそロータリー」

先週内容

会長挨拶

村井会長



“マユコーワン”孔子の論語の一節に“友遠方より来たる また楽しからずや”と有りますが、今日はスリランカより私達の姉妹クラブのコロンボセントラルのロータリアンをお迎えしての例会となります。11日来日され、明日16日に帰国されます。その間お世話いただいた会員の皆さん本当に御苦労さんでした。コロンボセントラルの皆さん、日本での滞在を楽しんでいただけただしょうか。寒かったと思いますが、帰られても体調をくずされぬ様。そして帰国されたら吹田西のロータリアンは皆元気であった事、そして、姉妹クラブとしての活動が再開出来る事を楽しみにしている事をお伝え下さい。

11月8日に次年度の役員及び理事の選考委員会を開催致しました。12月13日の年次総会

ロータリー財団月間

次週 第1396回 例会予告 平成22年12月6日

卓話 「最近の登記事情」大藤会員
Weekly No. 1395は伊藤副委員長が担当しました。
Weekly No. 1396は吉田委員が担当の予定です。
(本日の原稿をお渡し下さい)

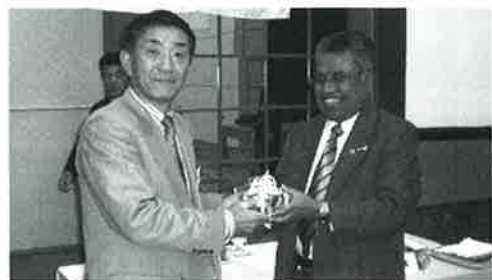
にて、決定致したいと思います。どうぞ宜しく御願ひ致します。



コロンボセントラルRC Silva Sarath Keerthi/パスト会長



コロンボセントラルRC・ビヤガマRCとのバナー交換



プレゼント交換

今日の一句

俳句同好会
小林会員 (山牛)

平成22年11月29日

しぐる、や駅に西口東口

安住 敦



次 幹事報告

澁谷幹事

- 1.スリランカからの訪問団お迎えに関し、観光見学随行などご協力を頂きありがとうございました。
- 2.次週は例会休会です。

コロンボセントラルRC訪問団来日



11月11日(木) 関西国際空港お出迎え



11月12日(金) 炉辺談話参加



11月13日(土) 大阪市内観光見学



11月14日(日) 京都市内観光見学



11月15日(月) 吹田市長表敬訪問



11月15日(月) 吹田西・CCRC合同ミーティング



11月15日(月) 例会出席

次 ゲスト

小林会員

- コロンボセントラルRC 夫 人 Mr. De. Silva Sarath Keerthi
- コロンボセントラルRC 夫 人 Mrs. De. Silva Manikkuwadura Rani Malkanthi
- コロンボセントラルRC Mr. Kodikara Kosala Kenneth
- コロンボセントラルRC Mr. Maddumage Kalyana Ratnasiri
- ピヤガマRC(子クラブ) 夫 人 Mr. Mullegama Rohitha Asela Bandara
- 米山奨学生 夫人 Mrs. Mullegama Shiranka Charmini
- インディカ・ボーゴダ様

次 出席報告

高木委員長

- 会 員 数 48名 ●来 客 7名
- 出席会員数 44名 ●本日の出席率 97.78%
- 10月25日の出席率(メーキャップを含む) 100%

本日、大藤会員、永田会員、小川会員、伊藤会員、紙谷会員から特別寄付をいただきました。ありがとうございました。

野球同好会 清水会員

ガバナー杯野球大会

11月14日ガバナー杯第3戦、大手前RCと対戦致しました。この試合も大接戦となり、岡投手の好投で1対1の投手戦で進んだ最終回表、まさかの3失点！その裏最終回の攻撃も1死となり、敗色濃厚となった後、ドラマが待っておりました！村井会長が執念の安打で出塁し、そこから連打で2点を返し、なおも1死2・3塁で迎えた打者はこの日初の4番に座った橋本(徹)会員！プレッシャーの中、初球をもの見事にレフト前へ弾き返し2者が生還し劇的なサヨナラ勝ちをおさめました！

第4戦は平野RCの棄権により不戦勝となるため、Aブロック1位が確定し次回は決勝戦です。皆様応援の程何卒よろしくお願ひ致します。

チーム名	一	二	三	四	五	六	七	計	通算 勝ち点
大手前	0	0	0	0	1	0	3	4	2
吹田西	1	0	0	0	0	0	4X	5	6

次回決勝戦 対戦相手は未決定

日時：11月28日(日)

10:50試合開始予定

場所：清滝スポーツヒルズ(緑の文化園内)

ニコニコ箱 勝副SAA

- ◆澁谷会員
コロンボセントラルRCをお迎えして。
- ◆井伊会員
結婚記念日の花ありがとうございました。
- ◆宮川会員
11月12日の炉辺談話に不覚にも無断欠席致しました。心よりお詫び申し上げます。
- ◆清水会員
ガバナー杯勝利を祝して！ケガでごめいわくをおかけし、申し訳ありませんでした…というより私が出なかつたので勝てたのかな。

- ◆元田会員
野球の逆転勝ちのお祝い。
- ◆岡会員
昨日の野球の試合、誠におつかれさまでした。
- ◆永田会員
結婚記念のお花ありがとうございました。

本日のニコニコ箱 21,000円
累計のニコニコ箱 419,336円

本日の1コインニコニコ箱 140円
累計の1コインニコニコ箱 26,046円

卓話 「職業奉仕」 高木会員



ヤクルト(健康産業)の社会貢献

1. DVD鑑賞 ～大腸がんでは死なせない 医師石川秀樹の挑戦～
国家プロジェクトとして、世界で初めて乳酸菌でがんの予防に挑戦した医師のドキュメンタリー。
2. パワーポイント
 - ① ヤクルト菌の医療現場での活用について (乳酸菌に対する期待と可能性について)
 - ② 予防医学(プロバイオティクス)の考え方は日本から世界へ

特に後進国に於いて、ヤクルトレディ組織を構築する事により、低所得者から中流階級への引き上げに貢献していると、政府から感謝されています。また、健康に対する考え方の向上にも役に立っています。

吹田ヤクルトでは、皆さまのご要望がありましたら、今日のようなDVD等を活用した、管理栄養士による無料の出張健康教室を開催しております。ご用命ください。

3. 配布資料
ヤクルト菌の最新の研究成果及び医療現場での活用
 - ① 2010年代田カンファレンス講演(一部抜粋)
 - ② 医療現場での活用について

2010年度
ロータリー青少年指導者養成プログラム
「秋のライラ」報告書

日時 2010年10月9日(土)～11日(月・祝)
場所 関西大学 千里山キャンパス
関西大学 高槻キャンパス
テーマ 「今日から創ろう 輝く未来を」
主催 国際ロータリー 第2660地区
ホスト 大阪難波ロータリークラブ



株式会社ビケンテクノ
横田 晴彦 様

この度10月9日から3日間行なわれたライラ研修に参加させて頂き、大変貴重な経験をさせて頂きました。

今回の研修は関西大学の千里山キャンパスと高槻キャンパスにて行なわれました。参加者は会場にもなっている関西大学の学生その他、様々な大学の学生や留学生がいらっしゃいました。社会人で参加していたのは私も含め6名で、若い学生の力に圧倒されながらも楽しく研修を終えることが出来ました。

初めに関西大学千里山キャンパスに集合し、開校式を行いました。その後、基調講演として株式会社エレコム 代表取締役 葉田 順治 氏のお話を聞かせて頂きました。内容は学生へ対する就職活動のお話しや、流石年商1,800億を誇る会社の代表だなと感嘆するようなお話を聞かせて頂きました。講演の中で「自分の代は逃げきれないかと思っていたが、そう思ったようにはいかないようだ」と仰っていたのが非常に印象に残りました。それはエレコム設立時から時代の先を読み、常に先手を打って成功することが出来たが、現代では先を読むのも非常に難しくなっているため今後はどうなっていくか分からないという内容のお話でした。

講演の後、高槻キャンパスに移動しました。今回の研修テーマは「今日から創ろう輝く未来を」というもので、参加者全員83名が8つの班に分かれてテーマについて議論しました。

私の班ではまず「輝く未来」とは何かについて意見を出し合い、議論の焦点を絞っていくことにしました。一言に「輝く未来」といっても、様々な意見があるので、自分にとっ

ての輝く未来とは何かということについて議論しました。「好きな人と結婚し幸せに暮らすこと」が自分の輝く未来だという意見が一番多かったですが、逆に「独身でも幸せに暮らしている人もたくさんいる」という意見もあり、議論をまとめるのに非常に苦労しました。

最終的にはそれぞれの輝く未来に辿り着くための基盤を若いうちに蓄えていくことが大事だという結論に至りました。そして、最終日に各班から議論についての発表があり、その後閉校式が行なわれました。

今回この研修に参加させて頂き、多くの方と知り合うことが出来ました。また、自分より若い学生達と関わることによって、忘れていていた初心を思い出すことが出来ました。人との縁を大切にすること、初心を忘れないことを肝に銘じ、今後の人生や仕事に活かしていきたいと思えます。ありがとうございました。

— クラブ俳句同好会 —

第二百七十九回句会

兼題

「神の留守」「七五三」及び当季雑詠

憲治「特選」

かたかたと絵馬鳴り通し神の留守	「主宰の一句」	類ずりの暖かきかな七五三	撮り役の父あたふたと七五三	神の留守にはかに樹々の彩づけり	神の留守永久の契りを結びたる	青天へ鳩の飛びたつ七五三
憲		久美子	ときよし	みかよ	あきら	山牛
治						

【今後の予定と兼題】

第二百八十回句会 平成22年12月6日

兼題 「年忘れ」「鴨」「師走」当季雑詠 ※出句は7句